

1. 件 名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速増殖原型炉もんじゅの原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日 時：令和4年8月23日 10:00～11:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、川本防災専門職、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

日本原子力研究開発機構

高速増殖原型炉もんじゅ安全・品質保証部施設保安課 マネージャ  
一、他4名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画の進捗に伴い原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった(資料1)。

- ・ EALに係る施設区分見直しに伴う通報基準等の変更
- ・ 廃止措置の進捗に伴う防災資機材、ERSS伝送項目、防災組織及び要素訓練等の見直し
- ・ その他記載の見直し

原子力規制庁から、原子炉等に貯留しているナトリウムの漏えいを想定した原子力災害に係る対応について具体的かつ網羅的な説明を求め、日本原子力研究開発機構から、再度説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 原子力事業者防災業務計画の修正 (R04年度)について (日本原子力研究開発機構高速増殖原型炉もんじゅ)